

聖徳大学
SEITOKU University

新時代の女性リーダー育成を目指す 新プログラムが、本格始動

新時代に求められるのは
協働的リーダーシップを持った
人材

価値観が多様化し、変化のスピードが加速する現代社会。そこで成長をつづけるために、企業はダイバシティを推進し、DXやAIの活用といった技術革新に力を入れる必要がある。また、SDGsが掲げる持続可能な社会の実現に向けた取り組みも求められている。

こうした時代に求められるリーダーシップとは、どういったものだろうか。カリスマ性を持ち一人でグループを引っ張る力よりも、多様な他者と調和ある関係を築き、共に考え、動き、課題解決していく力。協創する力と、果敢に挑戦する心こそが必要と、聖徳大学は考える。そし

て、そうした協働的リーダーシップを持った人材の育成は、建学の理念に「和」の精神を掲げる聖徳大学の社会的使命とも言える。その使命を果たすため、昨年度から、新たなプログラムが始動した。それが「ビジネスフィールドリンケージ」である。

経営やリーダーシップを
実践的に学ぶ

「ビジネスフィールドリンケージ」

新プログラム誕生の背景には「自分の得た専門知識を生かして社会貢献がしたい」という学生が増えてきたこともある。その学生たちの想いを社会で実現するためには課題解決力を身につけるプログラムが必要だという考えに基づいて、学部横断型学びであるビジネスフィールド

リンケージは設計された。

ビジネスフィールドリンケージには、大きく3つの特長がある

1. 企業とのコラボレーションによる実践的授業
2. 社会で活躍している女性リーダーや経営者から学ぶ
3. グループワークで課題解決力・チームワーク力が身につく

具体的には、国内大手化粧品メーカーで豊富な経験を持ち、キャリアコンサルタントとしても活躍している方を講師に招き、企業での実例を用いて社会や経済の仕組みとビジネスの基本を学ぶ授業や、業界第一線で活躍する卒業生や企業のトップへの取材を通して、現代のリーダーシップを学ぶ授業、DXについてデータの収集と加工・処理、分析、分析結果の解釈と活用などを、実践を通して

Business Field Linkage ビジネスフィールドリンケージ

3つの
特長

1
企業との
コラボレーションによる
実践的授業
大手化粧品会社
新聞社など

2
社会で活躍している
女性リーダーや
経営者から学ぶ
IT系、商社、サービス、
流通業界など

3
グループワークで
課題解決力・
チームワーク力が
身につく

業界の第一線で活躍する講師陣が直接指導

リーダーシップ

プランニング

学科の
専門的な
学び

マーケティング

デジタルトランス
フォーメーション

新時代の女性リーダーとして活躍できる仕事へ

- ▶ 女性リーダーとして経営に携わりたい！
管理職／園長／起業家／経営企画
- ▶ 顧客の課題解決に携わりたい！
営業職／人事・教育／販売職／コンサルティング
- ▶ 顧客に商品を提案したい！
販売職／営業職／商品企画／広報
- ▶ 業務全般をサポートしたい！
一般事務／営業事務／医療事務／学校事務

女性総合大学として自立した女性を世に輩出しつづける聖徳大学が、経営やリーダーシップの最前線を実践的に学ぶプログラムを本格始動させた。次世代の女性リーダー育成を目指す取り組みを紹介する。

取材・文／本橋千恵子

実証された聖徳大学の 圧倒的な実就職率

(卒業生500人以上の女子大)

96.3%

就職者数670名、卒業生数698名、
大学院進学者数2名
(2021年3月卒業生実績)

実就職率=
就職者数÷(卒業(修了)者数-大学院進学者数)×100

8年連続!

教育系就職率

100%

就職者数442名(2021年3月卒業生実績)

全国女子大学

1位

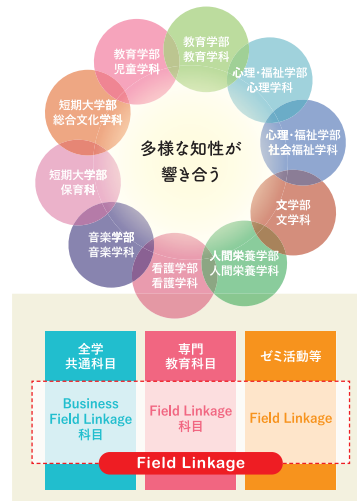
大学通信
「UNIVPRESS」
vol.27より

企業系就職率

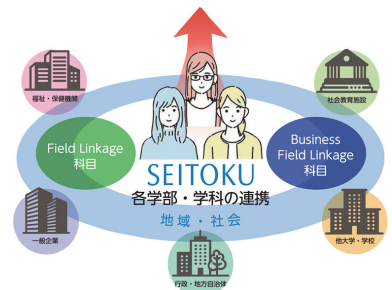
97.4%

就職者数228名(2021年3月卒業生実績)

Field Linkage フィールドリンケージ



多様性を受容し、
新たな価値を
創造する女性へ



学部・学科を超えた学際的な学びの先行例としては「フィールドリンケージ」がある。人間栄養学部と看護学部の学生が共に、管理栄養士と看護師の視点から課題を考え、入院患者の症例を基に治療計画を立案したり、児童学部(現・教育学部)と心理・福祉学部の学生が共に、特別支援学級児童の通常学級における交流学習場面の事例検討を行ったりしてきた。また、地元・松戸市の特産品を使用したレシピ開発と情報発信を行う授業では、農家や観光協会といった学外と連携する機会もあり、学生は多くの刺激を受けると共に、社会人としてのマナーを身につける一助にもなっている。

学部横断型学びの 先駆けとなった 「フィールドリンケージ」

学ぶ授業などがある。受講した学生からは「ロジカルシンキングが身についた」「すべての授業が学部横断型なので、グループワークを通して他学科の学生から新たな気づきを得られた」など、ポジティブな感想が多く寄せられている。また、授業で出会う社会の第一線で活躍する女性たちは、学生たちにとってのよいロールモデルともなっている。

Information

聖徳大学



女性総合大学として、自立した女性として世の中を凛として生き抜くための品格、他者を思いやる協調性とそれらを発揮する人間性、学際的な教養、専門性の高い実践力を育む。教育学部、心理・福祉学部、文学部、人間栄養学部、看護学部、音楽学部、短期大学を擁し、教育・保育のみならず、管理栄養士、看護師、福祉分野でも高い実績を残している。

DATA

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
TEL 047-366-5551 (入学センター)
URL <https://www.seitoku-u.ac.jp/>

社会に求められる人材育成で 実就職率96.3%を実現

聖徳大学の根幹には、建学の理念「和」の精神に基づく人間教育がある。知識や技能を身につけるだけでなく、実践、経験、体感を通して豊かな人間性と学際的問題解決力を育むこと。それを目標に、紹介したようなさまざまな教育改革をづけてきた。また、7年前からは「聖徳夢プロジェクト」と名付けられたキャリア支援プロジェクトがスタート。入学から卒業まで継続したキャリア支援プログラムだ。1人ひとりの希望と適性を大切に、基礎学力の向上からキャリア形成まで、学生

を段階的にサポートする。こうした教育を通して社会に求められる人材を輩出しつづけたことが、96.3%(就職者数670名/2021年3月卒業生実績)という全国女子大学1位の実就職率に結びついている。(大学通信「UNIVPRESS」vol.27より)

ビジネスフィールドリンケージに代表される新しい価値観を創造する学際的な学びは、ワンキャンパスの女性総合大学だからこそ実現できたものだ。聖徳大学は今後もこの強みを最大限に生かし、学生の夢をかなえ、社会に貢献しつづける大学として進化を続けていく。